

「健康いわくら21」(第2次)推進状況

分野		令和元年度の取組
1 疾病の発症予防と重症化の予防	(1)がん	がんの標準化死亡比の減少、がん検診受診率の向上 ①けん診ガイドを全戸配布、がん検診のポスター掲示、保健推進員活動での健康教育、節目の年齢の人への個別通知 ②保健センターや医療機関におけるニーズに合わせたがん検診の整備、子連れでの検診受診への配慮、休日の申込及び検診実施 ③要精密検査の重要性をがん検診結果に同封するチラシを用いて知識を普及啓発、精密検査未受診者への受診勧奨
	(2)循環器疾患	高血圧・脂質異常症の減少、特定健康診査受診率及び特定保健指導実施率の向上 ①健幸チャレンジ教室(高血圧予防編)の実施、保健推進員活動、老人クラブ勉強会及び健幸伝道師の講座による高血圧予防に関する知識の普及啓発 ②特定健康診査時の健康づくり支援(40歳代) ③特定健康診査未受診者への受診勧奨 ④特定健康診査の結果返却時の特定保健指導の実施(市民窓口課) ⑤大学と連携した高血圧予防の対策の検討
	(3)糖尿病	糖尿病有病者の減少、糖尿病の重症化予防、特定健康診査受診率及び特定保健指導実施率の向上 ①健幸チャレンジ教室(糖尿病予防編)の実施 ②特定健康診査時の健康づくり支援(40歳代) ③特定健康診査未受診者への受診勧奨 ④特定健康診査の結果返却時の特定保健指導の実施(市民窓口課) ⑤医療機関未受診者への受診勧奨等による糖尿病重症化予防事業(市民窓口課)
2 健康につながる生活習慣づくり	(1)栄養・食生活	朝食を欠食する人の減少、野菜摂取量の増加 ①妊産婦向けの講座や幼児健康診査における子育て世代への栄養指導 ②JA(愛知北産直センター岩倉店)との協働による栄養教室の実施 ③食の健康づくり推進員が作成した野菜のレシピの周知啓発(広報掲載、レシピ集の配布) ④食の健康づくり推進員による栄養教室及び保健推進員活動による普及啓発 ⑤健康フェア(いわくら市民ふれあまつり)での周知啓発 ⑥飲食店等での健康情報発信の取組
	(2)身体活動・運動	運動習慣者の増加、ロコモティブシンドロームの認知度の向上 ①五条川健幸ロードを活用した体力チェックの実施を推進 ②総合体育文化センターとの協働による事業実施(体力チェック、健幸チャレンジ教室におけるトレーニング室の活用) ③商工会の健診及びヤング健診における体力チェックの実施 ④保健推進員活動におけるロコモティブシンドローム予防に関する知識の普及啓発 ⑤いきいきウォーキング・ポールウォーキングの推進 ⑥膝腰ラクラク健幸教室及び健幸伝道師による講座により高齢者のロコモティブシンドローム予防の体験・知識の普及啓発
	(3)休養・こころ	睡眠による休養を十分にとれていない人の減少、ゆったりとした気分で子どもと接することができる人の増加 ①こころの健康講座及び健幸伝道師による講座により睡眠に関する正しい知識の普及啓発 ②臨床心理士によるこころの健康相談の開催(毎月1回) ③出産前後の心理的な支援(妊婦電話相談、妊婦メール相談、産婦電話相談、産後ケア事業、新生児訪問)
	(4)たばこ	喫煙率の減少、受動喫煙の減少、COPDの認知度の向上 ①禁煙の個別支援(随時実施) ②受動喫煙防止について普及啓発(広報、ホームページ掲載、チラシ・ポスターの設置)、公共施設での受動喫煙防止対策の推進 ③母子健康手帳交付及び乳幼児健康診査にて受動喫煙防止について個別指導 ④COPDについて、肺がん検診の結果同封チラシによる普及啓発

(5)アルコール	適正飲酒量及び休肝日(週2日)の知識の普及 ①特定健康診査時の健康づくり支援(40歳代) ②特定保健指導時に飲酒について個別指導
(6)歯の健康	歯みがき習慣の確立、定期的(年1回以上)に歯科健康診査を受ける人の増加 ①子どもの歯みがき教室及び個別指導の実施 ②節目歯科健康診査の実施(30・40・50・60・65・70・76歳)、障害者通所施設歯科健康診査事業の助成の実施 ③8020運動の推進(市民ふれ愛まつりにて表彰) ④フッ化物塗布とフッ化物洗口の推進
3社会で支える健康づくり	①関係機関等との連携…愛知北農業協同組合(野菜摂取の啓発)、商工会(健康診断時に健康づくりを啓発)、老人クラブ(健康づくり講座など)民生児童委員(支会活動など)、教育機関(健康教育での連携・いわくら健康マイレージ事業)市内企業(いわくら健康マイレージ事業)、協会けんぽ(がん検診受診勧奨案内) ②地域活動の育成・支援…保健推進員地区活動の支援、食の健康づくり推進員養成・活動支援 ③地区活動やボランティア活動等の情報提供 ④健幸都市いわくらの推進…(仮称)健幸づくり条例の制定